

産業建設常任委員会活動レポート

開催日：令和5年4月17日(月)

開催場所：1・2号委員会室他

北海道立総合研究機構さけ・ます内水面水産試験場道東センター視察

中標津町の特産品として養殖が可能な魚介類等についてご教示いただくため、さけ・ます内水面水産試験場道東センターへ伺い「北海道におけるサーモン養殖の現状と展望」について説明を受けました。

中標津町の水質・水温、それに適する魚介類、養殖工程の目標、必要な施設等、課題は多いですが、今後の道外視察・道内視察でも継続して調査します。



建設水道部

1. 除雪事業について

予算額（千円）		執行額（円）	流用額（円）	支出済残額（円）
○当初	73,000	委託料 141,158,380	車両燃料費 904,283	
○1/26 補正	50,000	最低補償 3,792,261	原材料費 16,168,550	
○3/6 補正	50,000			
合計	173,000	144,950,641	17,072,833	10,976,526

原材料費 16,168,550 円については、今年は雪融けが例年より早く、道路の穴埋め等の補修費用と説明を受けました。

2. 社会資本整備総合交付金事業について

（1）道路事業について

- ・橋梁長寿命化修繕計画の補助要望事業費 135,700 千円に対し内示額が満額配分
- ・上標津北 14 号道路（防雪柵）等の交付金要望事業費 192,000 千円に対し内示額が 50,665 千円で 26.4% となり不足分は工事延長減等で調整
- ・除雪トラック（格納庫含）の交付金要望事業費 291,600 千円に対し内示額が 112,611 千円で 38.6% となり不足分は単独費（起債等）で調整

- ・俵橋南 3 号道路等の交付金要望事業費 160,000 千円に対し内示額が 44,402 千円で 27.8%となり不足分は工事延長減等で調整

(2) 公園事業について

- ・旭ヶ丘ふれあい公園（遊具設置）他 2 件の交付金要望事業費 37,000 千円に対し内示額が満額配分

(3) 下水道事業について（中標津下水終末処理場他）

- ・汚泥濃縮タンク機械設備更新工事の交付金要望事業費 165,000 千円に対し内示額が 98,000 千円で 65.3%となり不足分は工事内容で調整
- ・汚泥濃縮タンク電気設備更新工事の交付金要望事業費 180,000 千円に対し内示額が 155,528 千円で 88.6%となり不足分は工事内容で調整
- ・更新工事施工監理委託他 4 件の交付金要望事業費 55,000 千円に対し内示額はいずれも満額配分

経 済 部

1. 学校法人岩谷学園について

(1) 岩谷学園ひがし北海道日本語学校について

令和 5 年度入学式（4/10） 入学者：32 名（今年度の留学生在籍者数は合計 40 名）

(2) 岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校について

①校舎建設計画

開設場所：中標津町東 7 条南 9 丁目 6 番、東 8 条南 9 丁目 1 番

工事期間：令和 5 年 3 月 27 日～令和 5 年 10 月 15 日

その他：学校新築工事に伴い町道の一部通行止めを伴う道路占有を承諾

②学校説明会

2 月 25 日の中標津町を皮切りに、根室・釧路・十勝・オホーツク管内で順次開催
（岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校 HP <https://ihit.ac.jp>）

2. 災害(事故)発生時における現況調査について

(1) 概要

令和 5 年 3 月、町道 34 線道路において二級河川標津川に架かる豊栄橋の袖擁壁が倒壊している旨の通報を受け、倒壊状況を確認したところ、今後の大雨等により倒壊が進み道路本線や橋梁に重大な被害を及ぼす恐れがあることから、緊急に倒壊した袖擁壁の応急対策とともに、復旧工事に向けた調査設計を行う。

(2) その他

倒壊した袖擁壁の応急対策とともに、復旧工事に向けた調査設計を行うため令和 5 年第 2 回臨時会に補正予算案を上程する。